

日韓欧首長サミット

セッション1

「市民協働による多文化共生のまちづくり」

モデレーター	欧州評議会 ICC プロジェクトマネージャー イレーナ・ギディコヴァ
コメンテーター	ダイバーシティ研究所代表理事 田村太郎
事例発表者	東大阪市副市長 高橋克茂【日本】
	光明市長 ヤン・ギテ【韓国】
	ソウル市九老区副区長 ジョ・ソンイル【韓国】
	コペンハーゲン市長(雇用・社会統合担当) アンナ・ミー・アレスレヴ【デンマーク】

「日韓欧多文化共生都市 サミット2012浜松」



東大阪市副市長 高橋 克茂



東大阪市の様子



庁内4ヶ国語表記の推進

統計課 Statistics Division	文化国際課 Cultural & International Affairs Division	男女共 Gender	統計課 統計課	経済企画課 Economic General Affairs Division	モノづくり Manufacture	文化国際課 文化国際課	経済企画課 経済企画課	農政課 Agricultural Administration Division	総務課 General Affairs Division	選挙課 Election	農政課 農政課	総務課 総務課	選挙課 選挙課
法人指導課 Corporate Supervision Division	環境企画課 Environmental Planning Division	ことば家 Word Family	環境企画課 環境企画課	法人指導課 法人指導課	ことば家 ことば家	環境企画課 環境企画課	法人指導課 法人指導課	環境企画課 環境企画課	法人指導課 法人指導課	ことば家 ことば家	環境企画課 環境企画課	法人指導課 法人指導課	ことば家 ことば家

日本語・英語表記

韓国・朝鮮語、中国語表記



庁内各課の案内板(4ヶ国語表記)



国際情報プラザ(相談の様子)



多文化理解講座



ベトナム文化の紹介



メキシコ文化の紹介



東大阪国際交流フェスティバル



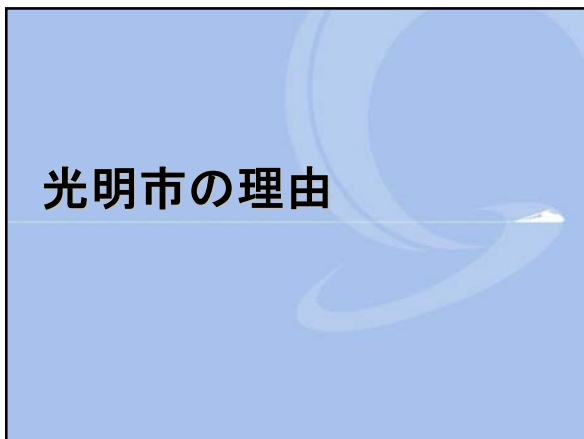
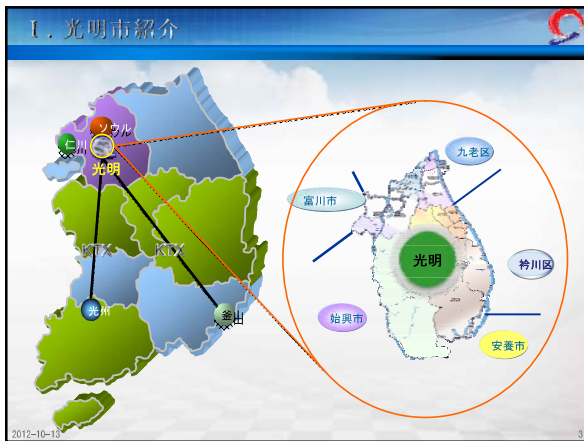
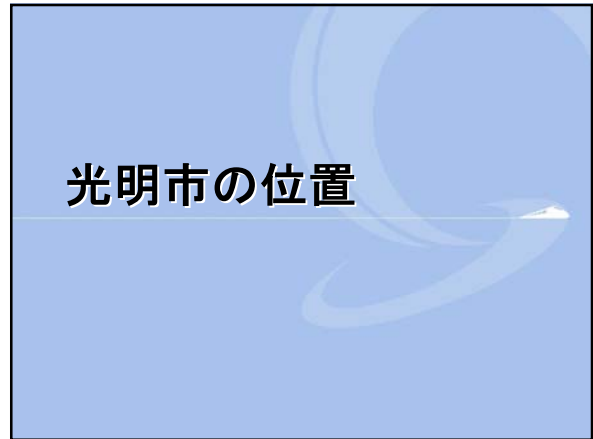
東大阪日本語教室



ボランティアとペアになって日本語を勉強している様子

ご清聴ありがとうございました。





在住外国人の状況 光明市



多文化家族支援事業 光明市

Ⅳ. 多文化家族 支援センター

現況

- 開館：2010年1月
- 運営機関：社会福祉法人インクローバー財団
- 運営人員：4名(センター長1, チーム長1, チーム員2名)
- 施設規模：316.54㎡(地下1階, 地上1階)
- 月間利用人数：月 2,000 人
- 事業費：15事業 / 496,374千円

2012-10-13

Ⅴ. 多文化家族支援プログラム

安定的な生活 政策

- 韓国語(1-4段階)教育
- 多文化理解及び認識教育
- 家族の意思、疎通教育
- 法律、人権、経済教育

2012-10-13

Ⅴ. 多文化家族支援プログラム

共有する多文化

- 韓国と他の国の生活文化体験
- 二重言語教育
- クラブ活動の集まり
- 多文化家族 料理教室

2012-10-13

V. 多文化家族支援プログラム

分かち合いとふれあいの場

- 多文化家族分かち合いボランティア団構成
- 地域社会強化
- 多文化家族懇談会
- 多文化認識改善及び広報

2012-10-13 13

VI. 多文化家族支援特別プログラム

多文化家族 実家訪問事業

- 支援家族：4家族 17名
(中国2家族, フィリピン 2家族)
- 支援基準：3年以上、韓国に居住する結婚移住女性中、3年以上実家訪問をしてない家庭
- 事業期間：2012. 8月 - 10月
- 支援内容：往復航空券

2012-10-13 14

VI. 多文化家族支援特別プログラム

多文化社会認識 及び 要求調査

地域住民の多文化理解及び受け入れの把握と多文化家族の要求調査

- 標本対象：光明市 地域(多文化, 非多文化)住民 630名
- 調査期間：2012. 6月 - 10月
- 期待効果：今後、光明市の多文化政策資料に活用

2012-10-13 15

VII. 今後の推進計画

多文化事業 基盤施設拡大

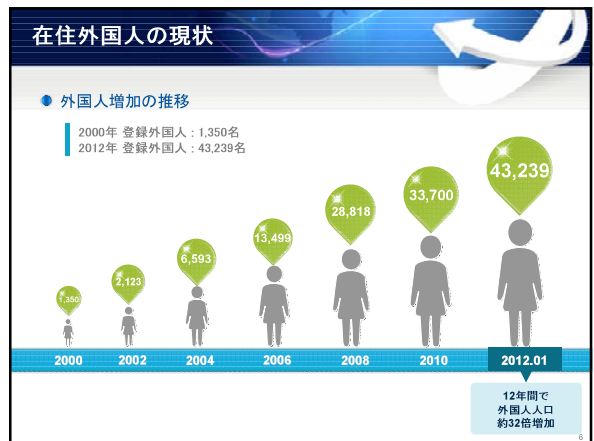
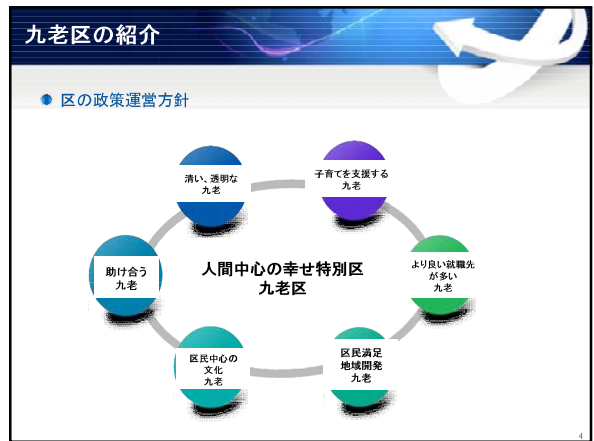
- 多文化施設拡張

当初	変更
316.54㎡	674㎡
- 活動強化 及び 活性化
 - ・地域センター利用“家族参加型運動”展開
 - ・総合的なサービスプログラム開発及び提供
 - ・1:1の個別相談を通じた注文型システム構築

2012-10-13 16

Thank You!

2012-10-13 17



我々の予想外の問題

● 外国人犯罪の増加による韓国人の誤解と偏見

外国人犯罪の検挙件数

	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010(注)
計	5,271	6,144	9,103	9,042	12,657	14,524	20,623	23,344	22,543
(前年対比 増減%)	(20.0)	(17.7)	(45.2)	(-0.7)	(40)	(14.9)	(45)	(11.6)	(-3.4)
殺人	47	32	63	42	72	34	85	103	83
強姦	41	49	52	62	68	114	114	126	156
暴行	1,895	2,071	2,424	1,989	2,483	3,369	4,940	5,322	5,885

注：경찰청 범죄정보관리시스템

外国人を犯罪者扱い、間違った認識で外国人嫌いに...

我々の予想外の問題

● 外国人の定着と自立の基盤が不十分

単一民族/血統主義が相変わらず存在する社会風潮の改善が必要

韓国の文化・習慣の理解と適応のための配慮が必要

多文化都市創造に向けた九老の取り組み

Old Melting Pot Theory^{注1)}

多様な文化が混ぜられ、新しい文化を創出

New Salad Bowl Theory^{注2)}

それぞれの文化が固有の特性を保つ

注1) 既存の固有文化を捨て、新しく流入した文化に同化して生きるという文化一元論。イヌアエルのジャンワイルにより(1981)主張された。

注2) 文化相対主義とポストモダン主義を背景にした多文化主義に根拠をおく新しい多文化教育理論

多文化都市創造に向けた九老の取り組み

1st [イベント開催] 心を開く+心を補える プロジェクト

- 国境なき料理コンテスト : 4回開催
- 外国人のど自慢 : 2回開催
- 多文化分かち合い市場 : 6回開催
- 緑の日 植樹イベント : 1回開催

多文化都市創造に向けた九老の取り組み

2nd [持続的支援体制づくり] 多文化家族支援センター運営

- 設立趣旨：多文化家族の韓国生活の適応及び健康家庭支援
- 開設日：2010. 1. 1
- 登録会員：727名
- 内容：韓国社会適応プログラム、児童支援、家族関係改善、認識改善

その他、母と父の国教育
その他、通訳と翻訳支援、韓国語発達治療の支援

多文化都市創造に向けた九老の取り組み

3rd [次世代教育基盤づくり] 地球村学校の開校

- 設立背景
 - 外国人と多文化家族の児童への社会的差別が原因の学校生活不適応
 - 正規対象教育機関(小学校)の不在
 - 未来志向的カリキュラムの不在

学校概要

- 住所：九老区梧柳2洞223-5
- 規模：地上 6階 / 2,380㎡
- 学級：6学級 / 60名
- 教職員：33名
- 授業料：全額無料

多文化都市創造に向けた九老の取り組み

3rd [次世代教育基盤づくり] 地球村学校の開校

バイリンガル・グローバル人材を育成する全人的地球村の子ども

目標	グローバル人材	創造力と人格教育	寄り添い教育
教育内容	バイリンガル教育 多文化教育	学習・芸術・体育教育 人格教育	学生に寄り添う 個別教育
プログラム	・韓国語のレベル分け学習 ・メディアと読書を活用した 楽しいイングリッシュ学習 ・作文、討論学習 ・ゲームを活用した英語教育 ・専門支援機関による海外外国語 の選択教育	・特技・適正教育、 1人1楽器 ・遊びと美術を活用した教育と心 算教育 ・人格教育 1人1確り ・地理と歴史の体験校外学習	・小学校担任教員による少人数の丁寧指導 ・個別寄り添い教育 ・補充クラス ・レベル分け指導、 進捗学び向上 ・教員後援プログラム

多文化都市創造に向けた九老の取り組み

3rd [次世代教育基盤づくり] 地球村学校の開校

個性を生かした寄り添い教育

個別より近い教育

世界の国の言語を学ぶ

韓国語、タガログ語、ベトナム語、マニラ語、タイ語、カンボジア語などの11ヶ国言語

韓国語

ベトナムに合わせた楽しいイングリッシュ教育

テコンドー

多文化都市の創造に向けた九老の取り組み

3rd [次世代教育基盤づくり] 地球村学校の開校

- 地球村開校の効果
 - 学校を離れた外国人児童の教育基盤づくり
 - 多文化児童の自尊心と社会性向上



GLOBAL SCHOOL
世界で活躍するグローバル人材
地球村学校

多文化都市の創造に向けた九老の取り組み

4th [行政システム再編] 外国人支援チームの新設及び外国人職員の採用

- 設置目的： 館内の多文化関連業務を総括及び計画的運営
- 開設日： 2012. 1. 1
- 職員： 3人(6級1人、9級1人、多文化家族の契約職1人)
- 主要業務： 多文化政策施行計画の立ち上げ、多文化家族支援センターの運営など

外国人支援チーム

チーム長	韓国人職員	外国人職員
田 亮心 教務総括	OL-REON JANG 多文化政策の 施行計画	이혜영 多文化家族支援 センター運営

- Administration and Support -

未来への挑戦

これははまりに過ぎない！

年齢	0~4歳	5~9歳	10~14歳	15歳
合計	847	543	375	77

多文化家庭出身の子供の急増



未来への挑戦

2013年

- 条例制定
多文化住居づくりの
条例
- 協同組合
多文化生活協同組合の
運営
- 社会への
取り組み
居住外国人女性のボラ
ンティア団体の運営
- 施設の充実
多文化老人施設の建設

未来への挑戦

01 【条例制定】多様性共存の社会に向けた支援の条例制定

- 多文化社会に向けた条例制定の推進
- 人権のみならず、結婚による居住外国人の社会との関わりに関する条項も明示
 - ex) 九老区長は結婚による移民外国人が地域社会と関わり、一人前の社会人になる為の必要な措置をする。
- 公開討論会の開催などを通じた、区民と外国人住民の社会的合意のもと、条例制定の推進



未来への挑戦

02 【協同組合】多文化生活協同組合の運営

背景

- 現在の多文化支援政策は一時的な支援政策が中心
- 移民女性たちの精神的・経済的自立の必要
- 目標-移民女性たちの自主運営による社会的企業の立ち上げ

生協売り場



取り組み

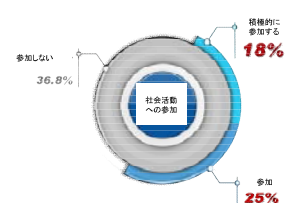
- 九老区の移民女性と農村の移民女性間の住民協約を通じた多文化生協の組織
- 多文化生協の販売所の運営
- 全国の多文化家庭支援センター及び関連機関とのネットワークを生かした流通・販売

種類と連携

未来への挑戦

03 【社会との関わり】移民女性から構成されたボランティア団体の運営

- 移民女性の社会との関わりを通して地域社会のひとりとしての自尊感の向上



未来への挑戦

04 【施設の充実】多文化 老人施設の建設

- 設立背景
 - 結婚による移民女性と多文化家庭の原産に比べ、同胞老人たちの現実が孤独
 - 老後の余暇を楽しむための施設及びコミュニケーションのスペースを提供
- 文化
- 老人施設建設の概要
 - 位置：九老2洞 466-262
 - 規模：145㎡
 - 収容人数：50名



未来への挑戦

04 【施設の充実】多文化 老人施設の建設

- 今後の取り組み
 - 同胞老人のみならず外国の老人たちも一緒に使用できるようにする
 - シルバー世代の為の文化・歴史講座の運営
 - 老人の社会活動への参加と多文化に対する認識の改善



감사합니다!
 ありがとうございます
 Thank you!

